

平成 28 年度 5 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日 時：平成 29 年 2 月 14 日（火）15:00～17:00

場 所：琉球大学医学部附属病院がんセンター

出席者：10 名

安里邦子（中部徳洲会病院）、嘉手苺林俊（県立中部病院）、仲嶺八紀（県立中部病院）、平安政子（那覇市立病院）、金城香澄（県立八重山病院）、戸倉さおり（県立宮古病院・スカイプ）、増田昌人 {琉球大学医学部附属病院がんセンター（以下がんセンター）}、高橋ユカ（がんセンター、陪席）、知念恵実（がんセンター、陪席）

欠席者：2 名

大城裕子（沖縄県衛生環境研究所）、宮里貴子（北部地区医師会病院）

【報 告】

1. 平成 28 年度第 4 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨（資料 1）

平成 28 年度第 4 回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。

2. 地域がん登録遡り調査について（資料 2）

沖縄県衛生環境研究所の大城裕子より、会議欠席のためメールにて以下のとおり報告があった。

地域がん遡り調査は、今回が初めての実施であったが、締め切り前に全ての帳票が回収できた。2013 年確定は 2 月末で変更はないとのこと。

(1)2015 年症例の届出について

2015 年症例は 10 月頃を締め切り予定としており、国都合で早まる可能性があるとのこと。

(2)2016 年症例のオンライン届出について

オンラインは 4 月以降稼働の予定について変更連絡はなし。

稼働に先立ち、登録医療機関に ID の配布などが予定されている。

(3)沖縄県環境衛生研究所移転について

各登録医療機関へ通知済みであるが、新住所に変更を。

2 月 17 日が移転日、その周辺日付では電話・レターパックの受付対応不可。

システム再立ち上げ確認後の 23 日を再開予定としている。

〈新住所〉沖縄県衛生環境研究所

〒904-2241 沖縄県うるま市兼箇段 17 番地 1

3. 2014 年院内がん登録集計報告書について（資料 3）

今年度発行の院内がん登録集計報告書についての報告がなされた。

口腔・咽頭、胆のう・胆管、皮膚を追加し、合計 13 部位を詳細集計した。また、拠点 3 施設の 5 年相対生存率を施設別、部位別、ステージ別に集計し掲載したと高橋委員から報告があった。報告書は 2 月末発行。順次、参加施設に配布するとのことであった。

4. 平成 28 年度第 1 回がん登録研修会について（資料 4）

増田委員より研修会開催案内があった。研修内容は、2016 年診断症例から変更となった新標準登録様式と多重がんルールについて、江森佳子先生を講師としてお迎えし、2017 年 3 月 4 日琉大病院にて開催予定である。

5. 平成 29 年度がん登録部会長・副部会長について

平成 29 年度がん登録部会部会長・副部会長の選任について提案がなされ、部会長に仲本部会長の育休代替となる高橋委員、副部会長に平安委員が就任することとなり、部会委員から承認が得られた。

6. QI 研究について(資料 5)

(1)DPC-QI の 2013 年症例子宮頸癌の未実施理由の入力締め切りが 2 月 28 日までになっていると情報提供があった。

(2)今年度は 2013 年症例のてまひま QI の提出を行い、データ集計待ちである。来年度は 2015 年症例の提出になると増田委員から報告があった。

(3)「がん診療の質指標の評価結果をフィードバックすることで診療の質が図れるか？」という、てまひま QI を活用した厚労科研の研究を計画している。集計は東先生が行う予定である。

(4)院内がん登録、DPC のデータベースを軸とした病理診断、放射線診断情報を突合して解析を行う研究が予定されている。院内がん登録、DPC と病理診断、放射線診断の診療データベースを突合することにより、均てん化の推進、希少がん対策における症例集積の困難さを補った症例情報の提供に寄与するとともに、教育の向上や効率化が期待される。初年度参加施設として琉球大学医学部附属病院、中部徳洲会病院を含む 5 施設が参加予定である。

7. その他

大腸がんプロジェクトがあるため、各拠点病院にデータ提供協力依頼をする可能性があるると増田委員から報告あった。

【議 題】

1. 平成 28 年度がん登録部会事業計画について (資料 6)

平成 28 年度がん登録部会事業計画について増田委員より説明があり、評価等について指摘事項があるか確認がなされた。

- ・「施策 4」はサイト公開予定のため、次回の部会まで評価保留とした。
- ・「施策 6」は、生死不明割合が悪かったものの、拠点 3 施設の生存率を算出することができたので、評価を 6 点から 7 点に変更した。
- ・「施策 7」の院内がん登録研修会を来る 3 月に開催するため 10 点に変更した。

2. 院内がん登録実施施設拡大について

沖縄県内にある医療保険計画にて選定された全 20 病院の院内がん登録実施施設の拡大を呼びかける。候補病院として沖縄県立北部病院、那覇西クリニック、宮良クリニック、マンマ家クリニック、那覇西クリニックまかびがあげられ、年度明けに院内がん登録実施について協力をお願いするため訪問する予定とした。

3. 日本がん登録協議会 第 26 回学術集会 in EHIME (資料 7)

増田委員より、日本がん登録協議会が今年 6 月に愛媛で開催される。第 26 回からは、新しい取り組みとして院内がん登録の演題も募集しているため、沖縄からは 5 演題出せるよう提案があり、それぞれ施設に持ち帰ることとなった。演題募集期間については、日程が決まり次第情報提供する予定である。

4. 第 43 回診療情報管理学会について

第 43 回診療情報管理学会が 9 月 21 日から 22 日までの 2 日間、北海道で開催され

る。演題は2月20日から4月21日まで募集予定であると増田委員より情報提供があった。

5. 今年度の研修会について（資料8）

増田委員より資料9に基づき、今年度の研修会開催（案）について提案があった。研修内容は、第1候補が学会発表や院内発表におけるスライドの作成について（8月頃予定）について、第2候補が血液腫瘍の登録（11月頃予定）があがった。候補日を複数あげ、講師予定の先生に連絡することになった。

6. 次回の開催日程について

次回開催日について、2017年5月9日（火）15：00開催で承認された。

7. その他

- ・ 来年度の部会開催回数について年4回の開催が提案され、部会委員より承認された。開催日は2017年5月9日、8月8日、11月7日、2018年2月13日の全4回。

- ・ 各施設の「院内がん登録データ集計・分析研修」と「院内がん登録実務 Hos-canR Plus 利用研修」の情報提供と参加状況について（当日資料）

平安委員より、研修内容について情報提供があった。「院内がん登録データ集計・分析研修」は、拠点病院対象のため、今年度は那覇市立病院のみの参加であった。生存率集計研修会の目的を改めて確認する意味でも、院内がん登録データ集計・分析では生存率と生存率集計値へ影響を与える可能性のある要因や相対生存率を用いる際の注意点、病院での集計の目的と方法と院内がん登録の利用についてデータ活用概念の再確認を行ったとの報告があった。